学校番号	１０３

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新文学国語　（三省堂）						
副教材等	意味と書き分けがわかる漢字 Lab3500（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
○様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
○家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力・判断力・表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文学の言葉を感じ取る ［教材］ ・言葉の響きを味わう 「二十億光年の孤独」 ・発想の展開を捉える 「虹の雌雄」	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている c:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解したり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート
	解釈の多様性を楽しむ ［教材］ ・さまざまな読み方を考える 「予感」 ・読みの広がりを追う 「雉始雊」	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めたり、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート

		の多様性について考察したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。			
	みんなでつなぐリレー小説 ［教材］ ・読み手に興味を持たせる構成や展開を工夫する 「冒頭書き出し例集」	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[書]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c：人間、社会、自然などに対する	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期		c:ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めたり、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。			
	心情の表現に読みひたる ［教材］ ・執着する心を捉える 「山月記」 ・思う心を捉える 「デューク」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート
	作家のストラテジーを読み解く	a:・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法につい	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート

	［教材］ ・作品の主題を深める 「少年という名のメカ」 ・作中の「謎」を考える 「バースデイ・ガール」	て、体系的に理解し使っている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使ったり、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査	定期考査	

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	想像からの語り ［教材］ ・心情の語り方を工夫する 「未知へ」「夕焼け」「売炭翁」	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[書]:文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解したり、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	表現の意味を捉え直す		ワークシート	ワークシート	ワークシート

	［教材］ ・叙述から心情を想像する 「こころ」 ・叙述の意味を解釈する 「物語もっと深読み教室」	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めたり、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	近代の文章に価値を見いだす ［教材］ ・極限の表現に迫る 「永訣の朝」 ・時代を超えた心情に迫る 「たけくらべ」 ・作家の人間像を捉える 発展探求「正岡子規―もうひとつの顔」	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c:)文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めたり、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	現代に甦る歌物語 ［教材］ ・読み手を引きつける表現の工夫をする 「古典和歌・近世俳句」	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[書]:文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 c:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めたり、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	歴史の語り方について考える ［教材］ ・史実が伝えるものを捉える 「項羽と劉邦―『史記』を読む」 ・物語に投影された解釈を考える 「花山天皇の退位-『大鏡』を読む」 ・歴史と文学の接点を捉える 発展探求「歴史から物語、そして歴史物語へ」	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めたり、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	誘惑する書評 ［教材］ ・交流を通して文章を整える 「ちりめんの赤色に映える恋の哀切」 「大和ことばの柔らかさ」(「たけくらべ」の書評)	a情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	［教材］	a: b[　　]: c:			
	［教材］	a: b[　　]: c:			
	［教材］	a: b[　　]: c:			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　１６　）時間
・読むこと　…　（　６２　）時間